

## 令和２年度 第１回長井市民文化会館運営審議会 【議事録】

日 時：令和２年８月２８日（金）１３：３０～１６：００

場 所：長井市民文化会館 ３階 大会議室

出席者：■委 員：井上暁絲委員、加藤俊昭委員、小、布施和吉委員、石井剛委員、横澤徹委員、  
齋藤友佳委員、村上綾委員、高石仁光委員、井上東委員、竹田信一委員、  
安部利弘委員、竹田洋委員

■事務局：土屋正人（教育長）、小関浩幸（教育参事）、佐藤久（文化生涯学習課課長）、  
加藤芳秀（文化会館館長）、今野幸（文化会館副館長）、  
今野透（文化生涯学習課主査兼文化会館係長）、海藤元（文化生涯学習課主任）

### 委嘱状交付

### あいさつ等

【教育長あいさつ】

【委員自己紹介】

【会長・副会長の選定】

自薦・他薦がなかったため、会長を井上委員、副会長を加藤委員とする事務局案が承認された。

### 1. 開会

### 2. 会長あいさつ

### 3. 報告および協議

#### (1) 報告

#### ①長井市民文化会館大規模改修工事の概要について（資料２）

会議に先立ち、館内見学会を実施したため、省略。

#### ②長井市民文化会館の指定管理者制度による公募結果並びに指定管理者候補選定委員会の審査結果について

- ・１社の応募があったが、選定委員会にて不選定となったため、今年度は直営体制で文化会館を運営している旨を事務局より説明。配布資料なし。

#### ③令和２年度の管理・運営体制について（資料３）

- ・事務局より報告。

## (2) 協議

### ①令和2年度の事業計画について(資料4)

- ・事務局より説明。

### ②令和3年度以降の管理・運営について(資料5)

- ・事務局より説明。

委員より質問：

令和3年度以降の運営として指定管理者を公募・選定することだが、どのような業者が応募すると想定されるか。また選定方法について聞きたい。

事務局回答：

応募が想定される業者としては舞台関係業者、または指定管理業務委託を専門としている業者である。選定は教育委員会が作成した業務仕様書にもとづき、応募業者がプレゼンを行う。それに審査基準に応じた採点を行い、選定する。

### ③芸術文化ビジョンについて(別添資料)

- ・事務局から説明。

以下、ビジョンに対する委員からの発言の要旨。

○いままでも芸術文化行政の方向性を示すようなものは作っていたと思うが、今回のビジョンとどう違うのか。

事務局回答：

芸術文化に特化し、長期的なプランを示したビジョンは今まで作ってこなかったもので、リニューアルにあわせて改めて策定したいと考えている。

○今後どうありたいかも含めて、将来を見越した柔軟性のあるビジョンに仕上げてもらいたい。

○事業実施にあたっては、1回きりではなく、ターゲットを変えつつの事業展開を行ってほしい。

○文化会館を、第一校舎などの他施設とどう差別化していくかということも、ビジョンを作っていくうえでは重要だと思う。

○若手を中心としたアーティストを掘り起こし、横のつながりをつくる手助けをしていければ文化振興につながると考える。

○芸術文化の敷居をどう下げていくかが課題と考える。

○これからの文化をつくっていく子供たちに生の芸術に触れる機会を増やしていきたい。

### **(3)その他**

事務局より、文化会館ホール使用に対する市からの補助金と、芸術事業に対する外部団体からの助成について紹介した。

## **4. 閉会**

以 上